

平成23年度科学・技術関係予算についての意見募集結果  
(20102：超高速光エッジノード技術の研究開発)

ご意見の概要	件数
このまま推進すべき	76件
改善・見直しをした上で推進すべき	2件
推進すべきではない	1件
その他	1件
合計	80件

【主なご意見】

光通信産業は日本の機関産業として最も重要である。

エッジノードの高速化、低消費電力化は喫緊の課題である。

日本の優位性の高い技術であり、国際標準化を協力に進め、世界に先駆けて実装技術を確立することが必要である。